



京都障害者雇用企業サポートセンター NEWS LETTER

障害者雇用促進セミナー 開催報告【5月11日実施】

「大人の発達障害と就労支援」 ～明日からの対応のヒント～

発達障害とは、生まれつき脳の一部の機能になんらかの不具合があり、発達にアンバランスが生じたため、行動や認知機能に偏りが見られるものです。今回のセミナーでは「大人の発達障害」にスポットを当て、その特性や職場で起こりがちな事柄に対して企業がどう対応すべきかのヒント等を紹介しました。



花園大学 社会福祉学部 臨床心理学科 教授

小谷 裕実 氏

大人の発達障害と就労支援

発達障害が認知されるまでの背景

「発達障害」が教育の分野で注目されるようになってきたのは、ここ最近、1990年代に入ってからのことです。平成14年度の文部科学省の調査では、全国の小中学生の中で発達障害の疑われる生徒は合計で6.3%、平成24年度は6.5%。独立行政法人日本学生支援機構JASSOによると、高等教育機関における発達障害の数は年々増加しています。それに伴い、平成23年度の大学入試センター試験からは発達障害への特別措置が導入され、大学でも支援が始まりました。また、子どもの頃は特性に気付かれなくても、大人になって社会生活を送るのが困難になり自覚するとい



う人もいます。

特性によって、対応ポイントはさまざま

発達障害は主として「注意欠陥多動性障害(ADHD)」「自閉症スペクトラム(ASD)」「学習障害(LD)」の3つの疾患からなりませんが、複数の特性が重複している場合もあります。

ADHDの特徴と接し方

ADHDは、主に「不注意」「多動」「衝動性」から成ります。普段の行動の中では、締め切りのある手続きや書類作成が苦手だったり、読み間違い、書き損じ、うっかり記入、提出期限に間に合わないなどがあります。これは、目標に向かって計画実行することが難しい「実行機能障害」や、「時間処理障害」のため、結果の予測が甘く、段取りがうまく出来なかったりすることが原因です。ミスが多い場合は、静かな落ち着いた空間に机を移動する、他の人や余計なものが目に入らない壁際の席にするなど、環境を整えることで気が散るのを防げます。ほかに、話し出すと止まらない場合や時間配分

ウラ面へ

企業視点でバックアップする専門窓口

京都障害者雇用企業サポートセンター

センターの
ご利用はすべて
無料

〒601-8047 京都市南区東九条下殿田町70 京都テルサ東館2階

TEL:075-682-8928 FAX:075-682-8949

【ご利用時間】月曜～土曜日/9時～17時(日・祝・年末年始休み)

<http://www.pref.kyoto.jp/jobpark/sksc.html> [京都障害者雇用企業サポートセンター](#) [検索](#)



が苦手な場合は、「タイムタイマー」等の時間の長さが一目見て分かるアプリや、タイマーなどを活用するのも効果的です。

ASDの特徴と接し方

一方ASDは、他者の仕草や状況から心情を読み取りにくかったり、冗談や皮肉が通じないなどのコミュニケーションに課題があります。ルールや考えの変更が困難といった特性があるため、急に予定が変更となった場合、フリーズしてしまうということも。また、ミスがあった場合、本人を問い詰めたり、頭ごなしに叱ったりしてもこちらの意図はうまく伝わりません。接し方のポイントとしては、見通しが立てやすいように先に結論を伝えることや、具体的に過不足なく情報や意図を伝えることが大切です。

人は多様、オーダーメイドの支援を

多様なものを受け止める世界は非常に強いと言われていています。人は本当に多様です。だからこそ、個性に合わせたオーダーメイドの支援が必要になってきます。その人が何に困っているのかを見極めながら、働きやすい職場づくりに取り組んでもらえたらと思います。

発達障害にカテゴリーはあっても、人によって特性はさまざま。ひとり一人に合わせた支援をすることが大切です。専門職に尋ねることで解決できることもたくさんあります。問題があれば抱え込まず、「京都障害者雇用サポートセンター」などの相談窓口を、ぜひご利用ください。

小谷氏監修！ 発達障害についてのガイドブックを配布中

京都府では、障害者雇用促進のための冊子を配布しています。

今回のセミナー講師 小谷裕実氏監修「発達障害者と共に働くなるほどガイドブック」では、ADHD や ASD など発達障害についての解説や、働く事例から障害特性に応じた職場での工夫例をイラストでわかりやすく紹介しています。

また、実際に発達障害のある方が働いている職場ルポ

や支援機関の専門家の声を紹介し、能力を最大限に発揮し活躍されている様子や、そのためのヒントを掲載しています。発達障害についての理解を深め、誰もが働きやすい職場をつくるため、是非ご利用ください。発達障害のほか、知的障害、精神障害についても、共に働くガイドブックを作成しており、ホームページからご覧いただけます。



<http://www.pref.kyoto.jp/jobpark/sksc.html#guidebook>

6月以降のセミナー・相談会のお知らせ(参加費はいずれも無料です)

相談会 ● 障害者の雇用管理についての個別相談会

6月21日(火) 13:30~16:20

内容: 障害者雇用の支援を行っている「京都障害者職業センター」職員による専門的なアドバイスを個別に受けることができる相談会です。(1社50分)

会場: 京都テルサ西館3階第4会議室

定員: 3社(先着申込み順)

締切: 6月15日(水)

相談会 ● 精神科医による個別相談会

6月30日(木) 15:00~17:00

内容: 精神障害者の雇用について、心配になること、不安に思われることについてアドバイスを受けることができます(1社30分)。

会場: 京都テルサ西館3階第4会議室

定員: 3社(先着申込み順)

締切: 6月24日(金)

◆お問い合わせ・お申し込み TEL:075-682-8928 (担当: 田中 たなか)

編集後記

今号のニュースレターは、5月11日に開催したセミナーを取り上げました。大人の発達障害と就労に関するテーマは、企業の皆さまにとってもニーズの高いものだったようで、参加希望者の方が多く、定員50名を大きく上回る約70名の方にご参加いただきました。セミナーでは、すぐにでも実践できそうな具体例をたくさん挙げていただきました。今後も課題解決をサポートできるようなセミナーを企画してまいりますので、ぜひご利用ください。